

中小企業診断士

**森田正雄**の**経営者のための損得学入門**全6回シリーズ

～楽しんで儲けるために～ 第4回:「どちらが得かよく考えてみよう!」

「経営者のための損得学入門」シリーズの第四回目は、「どちらが得かよく考えてみよう!」です。●**損得を正しく判断できますか?**  
昔「欽ちゃん」こと「萩本欽一」さんが、あるフィルムメーカーのフィルムを片手に「どっちが得か、よく考えてみよう!」と質問するテレビCMがありました。ほとんどの経営者は「損するか得するかは常識で判断できる」と思っています。ところが、この「常識」がクセ者で、正しい判断をしたつもりが誤った判断をしてしまふことが往々にしてあるのです。今回は、ある金貸しの事例を題材に損得を正しく判断できるか、皆さんと考えてみたいと思います。

●**ある金貸しの話**  
ある金貸しのX氏は、200万円の余裕資金を持っています。このX氏から金を借りたい人が3人(A氏、B氏、C氏)います。A氏は100万円借りて、1年後に110万円(利率10%)を、B氏は100万円借りて、1年後に120万円(利率20%)を、C氏は100万円借りて、1年後に130万円返すと言っています。X氏は、どの客に貸しても損はしません、手持ちの資金が200万円しかないのです、2人にしか貸すことができません。

【X氏が考えた融資の損得計算】

資金の調達	金額	資金の運用	金額
X氏の手持ち資金	200万円	A氏に融資(金利10%)	100万円
		B氏に融資(金利20%)	100万円
Y氏から借入(金利25%)	100万円	C氏に融資(金利30%)	100万円
合計	300万円	合計	300万円

そこでX氏は、あと100万円だけ資金を調達して、3人全員に融資すれば、もつと儲けることができるのではないかと考えました。X氏は、友人の金融業者Y氏に相談したところ、利率25%なら100万円融資してもいいとのことでした。25%の金利はちよつと高いと思いましたが、C氏から30%の利息がもらえるのだから損はしないと思ひ、Y氏から100万円借りることにしました。

X氏が考えた融資(案)を整理すると次のようになります。私わなければなりません、それをC氏に融資すれば、30%の利息がもらえるのだから差し引き5%儲かる。つまり、3人に100万円ずつ貸せば全て得をするのだから、融資すべきであると。●**あなたがX氏ならどうする?**  
X氏の考えは、ちよつと聞くともつともらしいのですが、よく考えると、X氏の(案)よりもつと儲かる方法があるのです。その方法とは、「Y氏から100万円借りず、手持ち資金200万円をB氏とC氏の二人だけに融資し、A氏には融資しない」です。

【X氏の(案)と改良(案)の利益比】

X氏の(案)	利益	改良(案)	利益
A氏に融資(金利10%)	10万円	A氏は断る(金利10%)	0万円
B氏に融資(金利20%)	20万円	B氏に融資(金利20%)	20万円
C氏に融資(金利30%)	30万円	C氏に融資(金利30%)	30万円
Y氏から借入(金利25%)	-25万円	Y氏から借入しない	
合計	35万円	合計	50万円

まず、手持ちの200万円を、A氏とB氏に100万円ずつ貸せば、それぞれ10%と20%の利息がもらえます。一方、Y氏から100万円借りると、25%の利息を

このように、Y氏から借りずにA氏に貸さないことでX氏の利益は35万円から50万円に大幅に増加するのです。X氏の(案)はちよつと考えると得をするようですが実は損をする案だったのです。

●**あるメーカーの生産計画の話**  
これと似た事例は、現実の企業でも少なくありません。あるメーカーの生産計画の事例を基に損得を正しく判断できるか皆さんと考えてみたいと思います。ある電機メーカーは大都市の近くと地方の小都市に複数の工場を持っています。工場によって人件費も違うし、設備の性能も違うので、同じ製品を作っても全部原価計算(FC)で計算した製造原価には違いがあります。そのため、この会社の経営者・幹部は、次のように考えています。「わが社の製品には、利益率の高いものもあるし低いものもある。一方、同じ製品を作っても工場ごとの製造原価はかなり違う。だから、コストの高い工場では、付加価値の高い製品を作り、利幅の小さい製品は、コストの安い工場で作らなければならない」と。一見、常識のように思えますが、このような発想法は、金貸しのX氏の発想と全く同じで、決して得をする選択はできないのです。

●**参考文献**  
「幹部のための損得学入門」目先の動きに惑わされるな」千住鎮雄著(日本能率協会) 1971年11月初版発行

森田経営研究所

〒790-0052 松山市竹原町1丁目2-8-802 E-mail: mmorita@moritakeiei.com  
TEL : 089-993-8978 FAX : 089-993-8978 http://www.moritakeiei.com

